

波田須の道・大吹峠

新鹿駅～波田須～大吹峠～大泊駅
約5km / 約3時間



<http://www.kumadoco.net/kodo/>

波田須トンネル手前

(西行松跡を過ぎ、
民家の横を抜ける)

(鎌倉期の石畳道)

(国道42号 熊野尾鷲道路)

(急斜面のコンクリート道)

(集落内を歩く。おたけ茶屋跡など)

(国道42号)

大泊海水浴場

熊野大泊 I C

松本峠
登り口

松本峠

松本峠・鬼ヶ城

鬼ヶ城

(散策遊歩道あり)

大泊駅

WC (P有)

10分

登り口

(大泊側)

(竹林の中、緩やかな坂道)

大吹峠

205m

45分

40分

(国道311号)

登り口(波田須側)

WC (P有)

20分

25分

(観音道へ抜ける大観猪垣道はココから)

10分

15分

波田須駅

15分

波田須神社

20分

(国道を歩く)

新鹿中学校

(国道を歩く)

新鹿海水浴場

WC

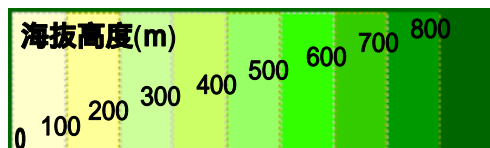
WC (P有)

(新鹿駅前)

熊野新鹿 I C

新鹿駅

登神坂峠から



- 道路
- 線路(J R)
- 歩くルート
- 石畳または未舗装路
- 前後のコース

- 所要時間の基準点
(ゆっくり歩いた場合の目安です)
- 主な目印
- バス停(文字も)

概要

新鹿駅を出発して、左手に新鹿海水浴場を眺めながら国道を南下、右手の案内標識に従って民家の間を通る急斜面の上り坂を歩いていきます。ちょっとした林を抜けたところで国道に合流し、緩やかな上り坂を進み、波田須トンネル手前から山道へ入ります。民家の間を抜けていくと、鎌倉時代のものと言われる見事な石畳道があり、それを過ぎて間もなく波田須神社のところで国道へ。

国道沿いにある徐福の宮の展望が抜群の茶屋、その脇に続く急斜面のコンクリート道を歩いて徐福の宮へ立ち寄り、波田須駅のある集落へ。集落内を抜けてわずかな山道を抜けて、国道に合流し、緩やかな上り坂を進んでいくと右手に大吹峠の登り口。登り口から竹林の中に続く石畳道を上っていくと、猪垣のある大吹峠。竹林の中に続く緩やかな下り坂を歩き、田畑の脇を抜けると、国道311号に合流。あとは左手に大泊海水浴場を眺めながら国道を歩き、右手へ入れば大泊駅に到着。

距離も短くアップダウンも少ない楽なコースですが、波田須の石畳、徐福の宮、美しい海、大吹峠の竹林に続く石畳など、変化に富んでいます。

難易度

(5段階)

おすすめ

立ち寄り

スポット

新鹿海岸

三重県内でも屈指の美しい砂浜が広がる海水浴場。夏場は海水浴客で賑わいます。

天女座

シンセサイザー奏者が経営するカフェ&音楽ホール。国道311号沿い、新鹿小学校波田須分校のすぐ前。

大観猪垣道

大吹峠と観音道を結ぶハイキングコースで、見事な猪垣沿いに続く道。

大泊海岸

熊野市大泊にある美しい砂浜の小さな海岸。夏場は海水浴客で賑わうほか、サーフィンを楽しむ人も。

<JR>

新鹿駅—(普通 5分)—波田須駅—(普通 5分)—大泊駅

<三交バス>

新鹿駅前：JR新鹿駅前

波田須小学校前：小学校の前、国道311号線沿い

西波田須：観音道の波田須側登り口、国道311号線沿い、

大吹峠口(波田須)：大吹峠の波田須側登り口、国道311号沿い、

大泊：大泊駅近く、国道42号線沿い

熊野市街から新鹿、二木島を結ぶ「潮風かほる熊野古道線」を利用。

交通

アクセス